

舞中8通信

2020年2月

発行 青葉中学校生徒会

○今年度の舞中8の取組○

2011年の東日本大震災を機に、舞鶴の7中学校と支援学校の全8校一斉に支援活動を行う取組として、「舞鶴8の絆プロジェクト」が開始しました。これまでに、アルミ缶やペットボトルキャップを回収し、その収益で幼稚園に本を送ったり、宮城県名取市の閑上中学校へ寄付してきました。

そして、昨年度から地元舞鶴へ目を向け、自分達の地域へ出来ることを考え、今年度は、アルミ缶を回収した収益金で花の苗を購入し、それぞれの地域へ花を届けることになりました。

○各中学校の取組の様子○

鶴・白糸中学校 → 三条商店街

和田中学校 → 生峰会きょうかく
中舞鶴小学校

城北中学校 → 寿井・安寿苑
独居老人宅

加佐中学校 → 舞夢
岡田保育所
八雲保育所
加佐診療所
みずなぎ学園

若浦中学校 → エスノール東舞鶴
やすらぎ苑
こひつじの苑舞鶴

城南中学校 → すこやかのみ
グレイスバールまいづる

文振学校 → 学校敷地内

収益金

合計 28800円

ご協力ありがとうございました。

ございました。

各学校の皆様

令和元年9月30日
舞中8生徒実行委員会
担当青葉中学校

今年度の舞中8の取組について

目的と経緯

2011年の東日本大震災を機に、舞鶴の各中学校が被災地への支援活動として自分たちにできることはないかと考え、それぞれに活動していた。それを舞鶴の7中学校と支援学校の全8校一斉に取り組みないかと考え、「舞中8～絆プロジェクト～」が始動した。アルミ缶やペットボトルキャップを回収し、その利益で幼稚園に本を送ったり、宮城県名取市の開上中学校へ寄付する活動を行ってきた。しかし、震災から8年が経ち、被災地も一定復興を遂げてきたことにより、舞中8の取組の在り方を考える時期が来ている。そこで昨年度からは地元舞鶴に目を向け自分たちの地域に出来ることを考え始めた。

そして、昨年度約2万2千円の収益があり、車いすを贈ろうと思ったが、もうケし良いものをと思い、今年に繰り越した。

実施内容

地域に花を届ける

(舞中8で購入したプランターに各校で花を植える)

方法

アルミ缶回収

※今年度ペットボトルキャップの回収はしません。

期間

10月～11月までの2ヶ月間

回収場所

各学校